

令和5年1月分フォローアップにおける先進事例①

自治体において、申請サポート窓口や臨時交付窓口の設置により、申請・交付拠点を増やし、申請促進及び既存窓口の混雑緩和に向けた取組を実施。

○病院に常設の申請サポート窓口設置 (広島県広島市)

概要

- ▶ マイナンバーカードと健康保険証の一体化の方針も踏まえ、電子処方箋のモデル事業として選定されている**病院の待合室に常設の申請サポート窓口を設置**。
- ▶ 加えて、区役所や出張所から離れた場所に点在する8局の**郵便局**において、**2月からマイナンバーカードの申請サポート委託事業を開始予定**。



申請サポート窓口（病院内）



隣接する電子処方箋サポート窓口



広報ポスター（郵便局）

○臨時交付窓口の設置（長崎県長崎市）

概要

- ▶ マイナンバーカードの申請急増を受け、**統合端末を5台追加導入した上で、市役所に隣接する市民会館に臨時交付窓口を設置**し、マイナンバーカードの交付(12窓)及びマイナポイント(2窓)の申込支援を実施中。（カード交付は完全予約制）
- ▶ また、申請促進策として、マイナンバーカードを取得・申請した市民を対象に**抽選で約4万名に市の特産品等が当たるキャンペーン**を実施中。



臨時交付窓口



キャンペーンチラシ

令和5年1月分フォローアップにおける先進事例②

自治体において、個人宅への出張申請や住民のニーズに応じた体制整備により、以下のように申請件数・交付枚数が大幅に増加。

○個人宅への出張申請（山梨県道志村）

概要

- ▶ 新たに職員を雇用し、マイナンバーカードのメリットや安全性を積極的に周知するなど、未取得者に対する取得勧奨を強力に実施。申請方法が分からない方や、顔写真が上手く撮影できない方に対しては、職員が自宅まで伺い、写真撮影から申請完了までをサポート。また、必要に応じて、交付時も職員が役場まで送迎。加えて、マイナポイントについても、アプリの取得から利用方法まで完全サポート。
- ▶ また、12月から各種証明書のコンビニ交付サービスを開始し、手数料も窓口での発行より100円減額。
- ▶ 12月の申請件数率の伸び21.16%（全国1位）



マイナポイント
サポートの様子

マイナンバーカード申請サポート業務を始めます！

「マイナンバーカードを取得したいけど、どうしたらいいかわからない」
「スマートフォンやパソコンがなくて、申請できない」

そんな悩みを持っていませんか？

総務課では12月から「マイナンバーカード申請サポート業務」を開始します！

- ◎役場職員が自宅まで伺い、写真撮影から申請完了までカード申請をお手伝いします！
- ◎申請に使うスマートフォンは役場のものを使用します。ご用意していただくものではありません！
- ◎カードの受取時には職員が役場まで送迎いたします！

ご希望の方は総務課 ☎ 52-2111 までお電話ください！
また、申請されていない方には、総務課から個別に連絡させていただくことがあります。

マイナポイント申請期間限定！
申し込みで最大20,000円分のマイナポイントを受け取りましょう！

マイナポイントとは？ マイナンバーカードを使って申込みで最大20,000円分のポイントが受け取れます。申込みにはキャッシュレス決済サービス（※）が必要です。
※○○pay や交通カードなど電子マネー、クレジットカードなどです。

詳しくはこちらから

令和4年12月1日（水）

広報紙で周知

○住民のニーズに応じた体制整備

（高知県馬路村）

概要

- ▶ 今年度、マイナンバーカード取得に伴う地域振興券配布事業を実施。加えて、イベント及び公民館での出張申請受付も巡回して実施。申請時に本人確認を行うので、マイナンバーカードは後日、本人限定受取郵便で郵送。これにより、住民の利便性が大きく向上。村役場から遠く離れた集落に居住する住民も、近くの支所で申請時来庁方式による申請が実施できる体制を整備。
- ▶ また、仕事帰りで来庁される方も多いため、毎週火曜日に夜間開庁を実施。さらに、高齢者が多いため、カード交付時にマイナポイントの説明を行い、申込支援を積極的に実施。
- ▶ 直近3ヶ月の申請件数率の伸び38.61%（全国1位）
12月の交付枚数率の伸び25.06%（全国1位）



出張申請会場の様子

令和5年1月分フォローアップにおける先進事例④

自治体において、地元高校と連携したマンガ作成による広報活動の実施や市独自の普及啓発活動の実施により、住民に対して、マイナンバーカードのメリットや安全性を積極的に周知。

○市独自のマンガ作成による広報活動 (愛知県豊明市)

概要

- ▶ 今年度**市内大学の生徒**に協力いただき、マイナンバーカードについての**ワークショップを開催**。その中で「マイナンバーカードのメリットが伝わりにくい」という意見が多かったため、「全国高等学校漫画選手権（通称まんが甲子園）」の常連校である**地元高校のイラストレーション部**に協力いただき、**マイナンバーカードの普及啓発を目的としたマンガを作成**。
- ▶ 作成した**マンガは二十歳の会（旧成人式）で配布**するなど、広報媒体として積極的に活用し、今後、ワークショップの成果物と共に庁内に展示予定。



ワークショップの様子



市独自に作成したマンガ

○市独自の普及啓発活動 (東京都調布市)

概要

- ▶ **市民課職員の作詞・作曲・作画・演奏**により、マイナンバーカードの申請方法やマイナポイント事業を紹介する**市独自の広報動画を作成**。YouTubeの市公式チャンネルに掲載するなど、マイナンバーカードの申請促進に積極的に活用。
- ▶ また、マイナンバーカードの普及啓発を目的としたクイズや上記の動画等を放映する**スマートミラーを庁舎内に設置**し、市民に楽しんでいただきながらマイナンバーカードを普及していく取組を実施。



市独自の広報動画



スマートミラー活用の様子

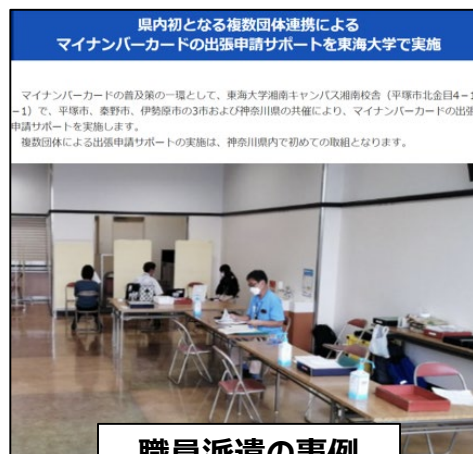
令和5年1月分フォローアップにおける先進事例⑤

マイナンバーカードの交付主体は市区町村であるが、都道府県においても、申請促進のため以下のような取組を実施。

○市町村への職員派遣（神奈川県）

概要

- ▶ 県内の市町村において、「出張申請受付等を実施するための人手が足りない。」という意見が多かったため、要望のあった市町村の**商業施設や公民館等で実施する出張申請受付及び休日開庁による申請サポート受付に県職員を派遣し、あわせて機材貸与を行う**など、市町村の申請促進活動を積極的に支援。
(R4.8月から計60回の職員派遣を実施)
- ▶ また、申請促進の取組として、1月から県で実施しているマイナポイント申込支援会場にて、2月に**県が主体となった出張申請サポート事業も実施予定。**



職員派遣の事例



市町村への貸与機材

○申請サポート及び利活用支援（岡山県）

概要

- ▶ 商業施設や公共施設等において、**県が主体のマイナンバーカード申請サポート事業**を実施しており、県内の**図書館などに特設会場を設置**するなど積極的な申請促進を実施。
- ▶ また、県内の市町村が、マイキープラットフォームを活用し、マイナンバーカードを**図書館カードとして利用**する際の、**カードリーダーやタブレット購入に対し、県が補助**する制度(補助金)を今年度創設。本補助金を活用し、**県内4団体が図書館カード利用を開始。**



出張申請会場の様子

広報チラシ